



平成28年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成28年2月5日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 大水

コード番号 7538 URL <http://www.daisui.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長執行役員 (氏名) 真部 誠司

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員管理本部副本部長兼総務広報部長 (氏名) 重光 誠 TEL 06-6469-3000

四半期報告書提出予定日 平成28年2月10日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年3月期第3四半期の連結業績(平成27年4月1日～平成27年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第3四半期	104,959	2.7	439	17.9	523	17.3	554	49.2
27年3月期第3四半期	102,185	0.2	372	69.5	445	44.0	371	91.5

(注) 包括利益 28年3月期第3四半期 653百万円 (19.3%) 27年3月期第3四半期 547百万円 (53.0%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年3月期第3四半期	40.37	—
27年3月期第3四半期	27.05	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
28年3月期第3四半期	27,371	6,029	22.0
27年3月期	19,817	5,417	27.3

(参考) 自己資本 28年3月期第3四半期 6,029百万円 27年3月期 5,417百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年3月期	—	0.00	—	3.00	3.00
28年3月期	—	0.00	—	—	—
28年3月期(予想)	—	—	—	5.00	5.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成28年3月期の連結業績予想(平成27年4月1日～平成28年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	137,000	2.8	460	13.0	560	10.3	630	24.2	45.90

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 — 社 (社名) 、 除外 — 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

28年3月期3Q	13,774,819 株	27年3月期	13,774,819 株
----------	--------------	--------	--------------

② 期末自己株式数

28年3月期3Q	49,255 株	27年3月期	48,075 株
----------	----------	--------	----------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

28年3月期3Q	13,725,955 株	27年3月期3Q	13,729,432 株
----------	--------------	----------	--------------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビューの対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予想情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

「企業結合に関する会計基準」（企業会計基準第21号 平成25年9月13日）等を適用し、第1四半期連結累計期間より、「四半期純利益」を「親会社株主に帰属する四半期純利益」としております。

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政府による経済政策の効果もあり、企業収益や雇用・所得環境の改善を背景に緩やかな回復基調で推移したものの、中国経済の減速や資源価格の下落などにより先行きに不透明感が増しました。

当水産流通業界におきましては、国際競争の激化や円安の影響などにより海外からの水産物の仕入価格が高止まりしていることに加え、一部の水産物の水揚げが不安定になるなど取扱数量は伸び悩みました。また、当業界を取り巻く販売競争は激化するなど依然として厳しい経営環境となりました。

このような状況のもと、当社グループの当第3四半期連結累計期間の業績は、売上高が1,049億59百万円（前年同期比2.7%増）となり、利益面では営業利益4億39百万円（前年同期比17.9%増）、経常利益5億23百万円（前年同期比17.3%増）となりました。また、特別利益に投資有価証券売却益1億58百万円を計上する一方、税金費用1億30百万円を計上したこと等により、親会社株主に帰属する四半期純利益は5億54百万円（前年同期比49.2%増）となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

水産物販売事業は、売上高については輸出などの市場外販売を中心に増加し、1,048億15百万円（前年同期比2.7%増）となり、適時適切な集荷への取り組みや効率的な在庫管理に努め原価管理に注力したこと等により、営業利益は5億45百万円（前年同期比13.1%増）となりました。

冷蔵倉庫等事業は、売上高については2億円（前年同期比4.9%増）となり、営業利益は5百万円（前年同期比1.7%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第3四半期連結会計期間末の資産合計は前連結会計年度末に比べて75億53百万円増加し、273億71百万円となりました。これは受取手形及び売掛金が61億43百万円、商品及び製品が11億19百万円増加したこと等によるものであります。

(負債)

当第3四半期連結会計期間末の負債合計は前連結会計年度末に比べて69億42百万円増加し、213億41百万円となりました。これは支払手形及び買掛金が48億34百万円、短期借入金が22億83百万円増加したこと等によるものであります。

(純資産)

当第3四半期連結会計期間末の純資産合計は前連結会計年度末に比べて6億11百万円増加し、60億29百万円となりました。これは親会社株主に帰属する四半期純利益を5億54百万円計上するとともに、その他有価証券評価差額金が1億17百万円増加したこと等によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成28年3月期通期の連結業績見通しにつきましては、平成27年11月4日付の「業績予想の修正に関するお知らせ」にて公表いたしました予想に変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計方針の変更

(企業結合に関する会計基準等の適用)

「企業結合に関する会計基準」(企業会計基準第21号 平成25年9月13日)、「連結財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第22号 平成25年9月13日)及び「事業分離等に関する会計基準」(企業会計基準第7号 平成25年9月13日)等を第1四半期連結会計期間から適用し、四半期純利益等の表示の変更及び少数株主持分から非支配株主持分への表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第3四半期連結累計期間及び前連結会計年度については、四半期連結財務諸表及び連結財務諸表の組替えを行っております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成27年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,055	2,165
受取手形及び売掛金	9,272	15,416
商品及び製品	2,083	3,203
短期貸付金	—	300
繰延税金資産	127	48
その他	227	354
貸倒引当金	△46	△88
流動資産合計	13,720	21,398
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	527	502
土地	2,268	2,203
その他(純額)	161	135
有形固定資産合計	2,957	2,840
無形固定資産		
無形固定資産	630	518
投資その他の資産		
投資有価証券	2,367	2,499
長期貸付金	285	282
破産更生債権等	667	665
固定化営業債権	866	859
繰延税金資産	22	6
その他	89	82
貸倒引当金	△1,791	△1,781
投資その他の資産合計	2,508	2,614
固定資産合計	6,096	5,973
資産合計	19,817	27,371

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成27年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	6,881	11,716
短期借入金	3,000	5,283
1年内返済予定の長期借入金	166	166
未払金	458	634
未払法人税等	72	27
賞与引当金	146	39
その他	397	310
流動負債合計	11,124	18,178
固定負債		
長期借入金	168	85
役員退職慰労引当金	184	154
退職給付に係る負債	1,954	1,927
繰延税金負債	332	367
再評価に係る繰延税金負債	274	274
その他	362	354
固定負債合計	3,275	3,163
負債合計	14,399	21,341
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,352	2,352
資本剰余金	497	497
利益剰余金	1,439	1,952
自己株式	△19	△19
株主資本合計	4,270	4,782
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	792	910
繰延ヘッジ損益	1	△0
土地再評価差額金	225	225
退職給付に係る調整累計額	127	111
その他の包括利益累計額合計	1,147	1,246
純資産合計	5,417	6,029
負債純資産合計	19,817	27,371

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)
売上高	102,185	104,959
売上原価	97,007	99,598
売上総利益	5,178	5,361
販売費及び一般管理費	4,805	4,921
営業利益	372	439
営業外収益		
受取利息	0	1
受取配当金	45	48
受取賃貸料	101	103
天然ガス売却額	53	36
その他	24	20
営業外収益合計	226	211
営業外費用		
支払利息	36	28
賃貸費用	55	55
天然ガス売却原価	54	37
その他	6	7
営業外費用合計	153	128
経常利益	445	523
特別利益		
固定資産売却益	47	31
投資有価証券売却益	0	158
特別利益合計	48	190
特別損失		
固定資産除却損	13	28
投資有価証券売却損	0	0
投資有価証券評価損	1	—
特別損失合計	15	29
税金等調整前四半期純利益	477	684
法人税、住民税及び事業税	69	40
法人税等調整額	37	89
法人税等合計	106	130
四半期純利益	371	554
非支配株主に帰属する四半期純利益	—	—
親会社株主に帰属する四半期純利益	371	554

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)
四半期純利益	371	554
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	183	117
繰延ヘッジ損益	—	△2
退職給付に係る調整額	△7	△16
その他の包括利益合計	175	98
四半期包括利益	547	653
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	547	653
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

I 前第3四半期連結累計期間(自平成26年4月1日至平成26年12月31日)

該当事項はありません。

II 当第3四半期連結累計期間(自平成27年4月1日至平成27年12月31日)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位: 百万円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	水産物 販売事業	冷蔵倉庫 等事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	102,044	140	102,185	-	102,185
セグメント間の内部売上 高又は振替高	-	50	50	△50	-
計	102,044	191	102,236	△50	102,185
セグメント利益	481	5	487	△114	372

(注) 1. セグメント利益の調整額△114百万円のうち、△106百万円は各報告セグメントに配分していない全社費用であり、△8百万円はセグメント間取引消去であります。全社費用は報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第3四半期連結累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位: 百万円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	水産物 販売事業	冷蔵倉庫 等事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	104,815	143	104,959	-	104,959
セグメント間の内部売上 高又は振替高	-	57	57	△57	-
計	104,815	200	105,016	△57	104,959
セグメント利益	545	5	550	△111	439

(注) 1. セグメント利益の調整額△111百万円のうち、△102百万円は各報告セグメントに配分していない全社費用であり、△9百万円はセグメント間取引消去であります。全社費用は報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。